

News Release

平成 25 年 12 月 3 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 橋本 徹

「アジア 8 地域・北海道観光に関する訪日外国人の意向調査」を発行

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、このたび「アジア 8 地域・北海道観光に関する訪日外国人の意向調査」と題したミニレポートを発行しました。

DBJでは、平成25年10月にアジア8地域(韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア)の海外旅行経験者を対象としたインターネットによるアンケート調査を昨年引き続き実施しました。

DBJ北海道支店では、この調査結果を踏まえ北海道観光に対する訪日外国人の認知度、訪問意欲、期待等に関する内容をミニレポートとして整理しました。調査結果の特徴としては、以下4点が挙げられます。

- (1) アジアにおける「北海道」に対する認知度と訪問意欲は日本の観光地の中でトップレベルであること。また、他の観光地に比して「知っている」ことが訪問意欲に結びつきやすい傾向があり、強いブランド力がうかがわれること
- (2) 道内観光地（「札幌」「函館」「十勝/帯広」「ニセコ」「知床」について調査）では「札幌」「函館」に対する訪問意欲が日本の観光地の中でも上位にあり、他の観光地についても、訪日回数が多い旅行者ほど認知度、訪問意欲が概ね高まる傾向にあること
- (3) 北海道訪問経験者の再訪意欲は高い一方、訪問経験者でも「北海道」と道内各観光地の認知度、訪問意欲には格差があり、各観光地への認識が低い傾向があること
- (4) 北海道観光への訪問意欲のある外国人旅行者は、「自然・景観」「食」「雪」「温泉」への期待が高いが、調査対象地域によって期待するものに特徴もみられること

当レポートをご希望の方は、DBJ ウェブサイト「地域・海外レポート（北海道）」(<http://www.dbj.jp/investigate/area/hokkaido/>)に掲載しておりますので、ご参照ください。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客様の信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、地域のお役に立てる情報発信を積極的に行ってまいります。

【お問い合わせ先】

北海道支店 企画調査課 011-241-4117